

## 1. 梱包内容

以下の部品が梱包されていることをご確認ください。品不足や外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

AQ23011A 用左側ブラケット 1 個、右側ブラケット 1 個、バインド小ねじ (M5、ねじ長さ：12mm)4 本、目隠し用シール 6 枚

## 2. ラックマウントするときの部品の取り外し方法

### 取っ手の取り外し

注意：取っ手は取り外すと、再取り付けができなくなる可能性があります。

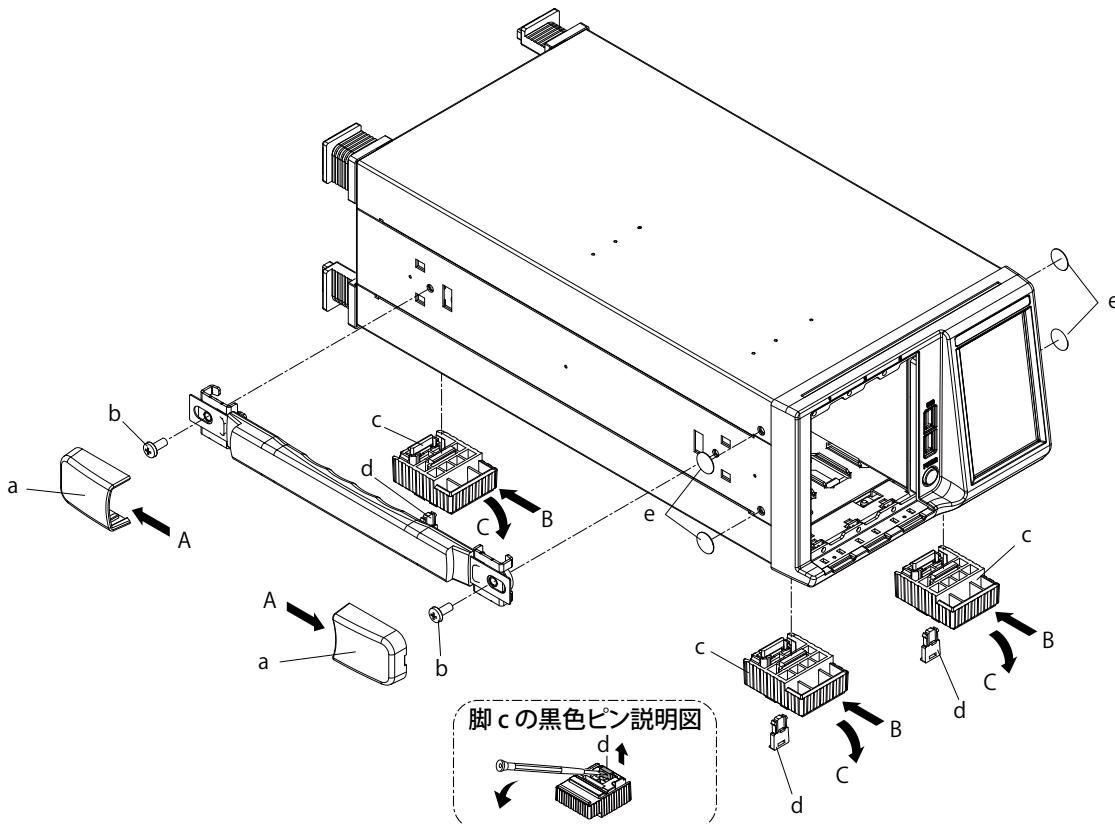
- マイナスドライバを矢印 A の方向に差し込み、取っ手カバー a を持ち上げるようにして外します (2箇所)。外れにくいときは、他の工具で取っ手カバー a の両端を左右に広げるようにして、持ち上げてください。
- 取っ手の取り付けねじ b を外します (2 箇所)。

### 底面の脚の取り外し

- 測定器本体の底面脚にすべり止め用のゴムが付いている場合は、すべてはがします。
- 脚 c に黒色ピン d がはめ込まれているタイプでは、黒色ピン d を図のように細目のマイナスドライバーを使用して引き抜きます (4 箇所)。
- 矢印 B の方向 (測定器本体後方) に力を加え、脚 c をスライドさせます (4 箇所)。
- 矢印 C の方向 (下方) に力を加え、脚 c を外します (4 箇所)。

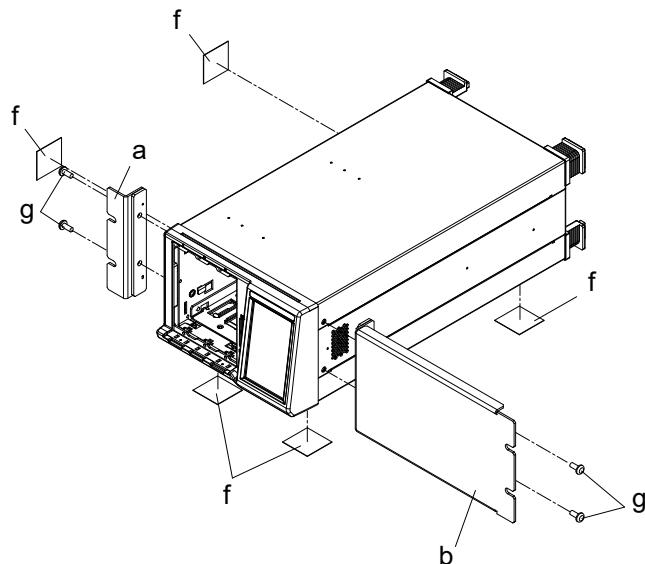
### 目隠し用シールの取り外し

- 測定器本体の左右にある目隠し用シール e をはがします。 (4 箇所)



### 3. ラックマウントキットの取り付け方法

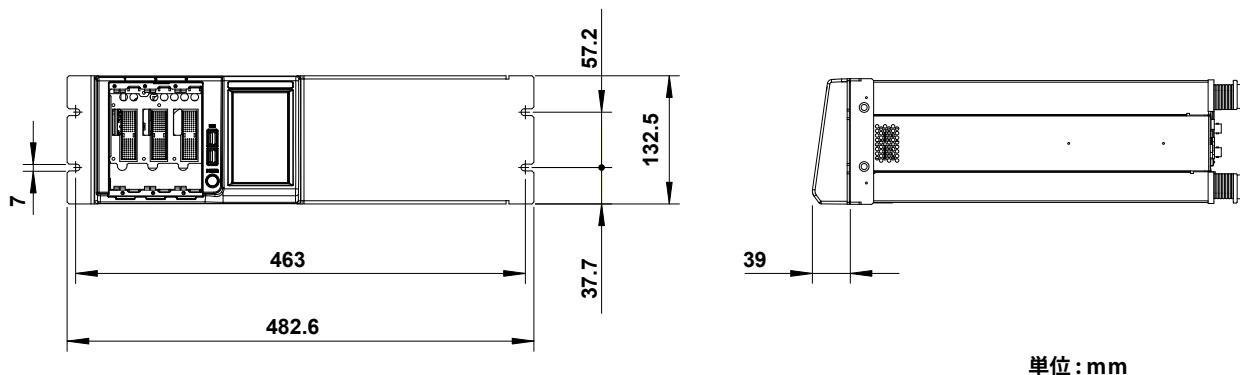
1. 左側ブラケット a と右側ブラケット b を区別します。(下図参照)
2. 取っ手の取り付け穴 (2箇所) と底面の脚の取り付け穴 (4箇所) に目隠し用シール f を貼ります。
3. 測定器本体の左側部に左側ブラケット a をバインド小ねじ g で取り付けます。(2箇所)  
締め付けトルク参考値: 2.8 ~ 2.9 N·m
4. 測定器本体の右側部に右側ブラケット b をバインド小ねじ g で取り付けます。(2箇所)  
締め付けトルク参考値: 2.8 ~ 2.9 N·m



### 4. ラックへの取り付け方法

下記の寸法に従って取り付けてください。

- 注意: 1. 測定器本体に、必ず下からの支えを施してください。そのとき、測定器底面の通風穴をふさがないように注意してください。
2. 測定器内部の温度上昇を防ぐために、測定器の周囲に 100 mm 以上の空間を確保してください。



#### Note

- ラックに取り付けるときに、背面の脚がラックにぶつかって取り付けられない場合は、一旦背面の脚を取り外し、本体をラックに取り付けた後に、再度、取り付けてください。
- この場合、必ずブラケットを本体に取り付けてから、背面の脚を取り外してください。
- ラックに取り付けるときに、本体のカバーが外れて落下する原因になります。